



**長 崎 県**  
中小企業家同友会

**DOYU**

ニュース  
**21**

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp  
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

## 「不離一体・中小企業経営に役立つ同友会活動の実践」 ～ 同友会活動が企業を支え、地域を育てる～



### 第49回 中小企業問題全国研究集会 in 長崎 時代の大転換期に立ち向かう覚悟と実践 「人を生かす経営」を広げ、地域再生を

2019年  
**2 / 21 (木)・22 (金)**  
会場 ● ホテルニュー長崎  
● ルークプラザホテル  
● サンプリエール  
● ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション

開催要  
日程 2019年2月21日(木)22日(金)  
会場 ● ホテルニュー長崎(第1分科会、懇親会、2日目全体会)  
● ルークプラザホテル(第2～第5分科会)  
● サンプリエール(第6～第8分科会)  
● ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション(第9～第12分科会)  
※受付は各分科会の会場にて行います。  
参加費 23,000円(宿泊費別)

スケジュール  
2月21日(木)  
12:00 受付開始  
13:00 分科会開始  
18:00 分科会終了  
移動  
19:00 懇親会開始  
20:45 懇親会終了  
2月22日(金)  
9:00 全体会開始  
「被爆地の市長として -Peace from Nagasaki-」  
長崎市長 田上 富久氏  
記念講演「夢持ち続け日々精進」  
(株)A and Live 代表取締役 高田 明氏  
12:00 閉会



長崎全研特設ページ  
www.doyu.online

主 催 中小企業家同友会全国協議会(中同協)  
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-16 市ヶ谷KTビル3F  
電話:03-5215-0877 FAX:03-5215-0878 HP:www.doyu.jp

設 営 長崎県中小企業家同友会  
〒850-0875 長崎県長崎市栄町1-20 大野ビル5F  
電話:095-822-0680 FAX:095-824-4623 HP:www.nagasaki.doyu.jp

※本大会の参加費は、本大会の開催に当たって本大会の開催費をもちいたしております。

### 実行委員長挨拶



第49回中小企業問題全国  
研究集会

実行委員長 松尾 慶一

長崎県中小企業家同友会 相談役  
白山陶器(株) 代表取締役

中小企業問題全国研究集会を45年ぶりに長崎で開催できる栄誉に感激しております。

1972年11月14日に全国で10番目に設立された長崎県中小企業家同友会ですが、設立直後、思わぬ理由で会員が大幅に退会する等、解散の危機に陥りました。そんな長崎同友会の実情を全国の皆さんが知ってくださり、長崎同友会会員の心をまとめようと1974年2月に長崎で全研が開催されることとなり、14都道府県より290名の参加登録をいただきました。そのおかげで現在の長崎同友会があります。

今回、全国の皆様に恩返しをしたいという思いで開催準備を進めてきました。中小企業家同友会全国協議会設立50周年の節目に設営できることに感謝し、会員5万達成の大きな足がかりとして、長崎同友会も最高会勢で皆様をお迎えできることとなりました。

第4次産業革命ともいわれる時代の大転換期にどう対応し、いかに「人を生かす経営」で企業を発展させていくか、必ずや糸口を見いだしていただけるはずです。

「平成のメは長崎全研ばい！」

長崎ならではの心意気で全国の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

## 目次

|                              |   |           |    |
|------------------------------|---|-----------|----|
| 第49回 中小企業問題全国研究集会 in 長崎 開催案内 | 1 | 事務局企業訪問   | 8  |
| 各界からの提言                      | 2 | 新入・復会会員紹介 | 9  |
| 中同協 第2回 幹事会 参加報告             | 3 | 理事会報告     | 10 |
| 10月例会報告                      | 3 | 会員動向・会員数  | 11 |
| What is 共同求人?                | 5 | 12月例会案内   | 12 |

# 各界からの提言

佐世保市長 朝長 則男



## プロフィール

■生年月日：昭和24年2月12日

■最終学歴：昭和46年3月 青山学院大学経済学部 卒業

### ■略歴

- ・昭和46年2月22日～平成19年4月30日 医療法人白十字会
- ・昭和48年5月21日～平成19年4月30日 社会福祉法人佐世保白寿会
- ・昭和62年5月3日～平成6年2月10日 佐世保市議会議員
- ・平成6年2月23日～平成19年4月15日 長崎県議会議員
- ・平成16年6月22日～平成17年7月12日 長崎県議会副議長
- ・平成19年4月30日～平成23年4月29日 第28代佐世保市長
- ・平成23年4月30日～平成27年4月29日 第29代佐世保市長
- ・平成27年4月30日～現在 第30代佐世保市長

### ■主な現職

- ・全国基地協議会 会長
- ・旧軍港市振興協議会 副会長
- ・国立公園関係都市協議会 副会長

長崎県中小企業家同友会におかれましては、1972年の設立以来、県内中小企業者の発展や地域の振興に寄与する活動を展開しておられますことに、深く感謝の意を表します。

また、去る10月26日には、「変化と挑戦こそが、中小企業の成長を後押しする原動力！！」をメインテーマに、第25回経営フォーラムを本市において盛大に開催されましたが、参加された会員の皆様や関係者の方々の活力や地域発展への熱意を感じ、このような催しを通して、経営問題の解決や企業の発展にお力添えをいただいておりますことに、改めて厚くお礼を申し上げます次第であります。

さて、本市では「市民第一主義」を市政運営の基調にし、「明るく、豊かで、住みやすい、安全・安心な佐世保」の創造に邁進しております。昨年の市制施行115周年を機に、成長戦略をさらに進化させるため、「8つのリーディングプロジェクト」を始動しており、本年も統合型リゾート（IR）誘致やクルーズ船入港体制整備、企業立地・新工業団地整備などさまざまな施策を進めてきております。

特にIR誘致については、市長就任以前より、その経済効果、雇用効果に着目し、カジノ特

区申請の検討を含め、ハウステンボス地域への誘致活動を積極的に行ってまいりました。このような中、平成30年7月にはIR整備法が成立し、全国各地で誘致活動が本格化しております。

IRの導入は、人口減少や少子高齢化の課題を抱えている本市といたしましては、これら諸問題解決のための有効な手段の一つであり、本地域の経済環境を大きく変化させるチャンスと捉えておりますので、地域住民の生活環境に十分配慮し、申請主体であります長崎県や地域住民、経済団体の皆様方と一体となって誘致を進めてまいり所存です。

また、中小企業を取り巻く環境は、観光業や製造業を中心に回復傾向にありますが、人材不足が顕在化していることから、労働生産性の向上などさまざまな課題があると認識しております。

本市といたしましては、このような課題に対しましても、解決に向け、経済動向や社会情勢をいち早く捉え、将来にわたって活力のある地域社会の創生の実現に向けた取り組みを推進してまいりますので、引き続きお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 中同協 第2回 幹事会 参加報告

開催日時：10月2日(火) 13:00～17:00 会場：TKP御茶ノ水カンファレンスセンター

全国から代表理事、事務局長等111名、中同協の事務局6名の計117名の参加のもと、開催されました。長崎同友会から山田局長と私の2人で日帰りにて参加して参りました。長崎・東京間の日帰りは初めての経験でしたが有意義な時間の使い方だと思いました。

幹事会での議題は9つ有り、事前資料A4・71ページと相変わらずの資料の多さです。その中で一番の議題は5万名会員達成に向けた取り組みについて、問題提起・グループ討論がありました。10月1日における会勢が46340名で期首より23名減であるとの報告にやや驚きを感じました。この様な中、9月2桁会員増強が出来た同友会として広島・長崎同友会が21名でトップでした。対企業組織率においても4.75%で全国7番目でした。中同協では10%を目指しています。現在710数名の会員数ですので1500名を超えると組織率10%達成となります。組織率が10%を超えると当然の如く、会の質が向上すると共に会外からの信頼と期待度が高まり同友会の要望・提言が受入れられる様になり、同友会が目指す、

企業づくり、同友会づくり、地域づくりに近づく事ができる事を再度確認しました。

その様な中、私が残念に思ったのは問題提起の中で例会の回数が減っており、例会の参加率も落ちていて全国平均で20～30%であること。又、経営指針成文化に関わる会員数が減っており、特にお節介役の参加者が少ないとの報告があり、同友会活動が役員や一部の会員による活動が多くなっているのではないかと。もっと手間暇かけてでも多くの会員さんが活動できる体制、組織づくりを目指す努力が必要ではないかと思いました。長崎同友会は例会参加率も全国平均を大きく上回っていますし、昼間のランチ会等にて夜の例会に参加できない会員さんのサポートも出来ています。又、例会シミュレーションも行われ報告も充実したものになっています。その他委員会活動も積極的に開催されていて、長崎同友会の会員さんの意識の高さを再認識するとともに感謝の気持ちを持って帰って来しました。

(文責 代表理事 金井 政春)

### 大村支部 例会報告

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 日 時   | 10月12日(金) 18:30～21:15      |
| 会 場   | 長崎インターナショナルホテル             |
| テ マ   | 人を活かす経営<br>～文化の時代の価値基準～    |
| 報 告 者 | 九州教具(株) 代表取締役社長<br>船橋 修一 氏 |

報告では、まず、アドラーの「人間の悩みは、その全てが人間関係に起因している」という言葉を紹介されました。これは、全ては「私から」始まるものであり、自ら共有価値を創出・創造することで社会と企業が共に発展できるということです。そして、中小企業から中堅企業へ脱却し、社会貢献の持続を通してステップアップしていくことが求められていることを教えていただきました。まさに今は決められた答えのない「文化」の時代であり、問題設定を自ら行い、そこから答えを自分で選択することが重要とのことでした。だからこそ、「私から」始めなければならないんだと理解しました。

今の時代に必要なことは、「人の役に立つ」ための学びと「人を思いやる心」であり、「人格」であるとのこと。あるべき未来を明確にする「価値前提」



の人生をいかに考えるか、新しい価値は何かを問われた報告でした。

また、ホテル事業の展開につなげたソリューション事業部のビジネスモデルは、単にモノだけを提供するのではなく、自ら検証して困っているお客様の役に立つノウハウを提供することで、信頼を得てきているとのことでした。そして、そのために必要なことは、対話による「知」の創造であり、常に「聴く耳」を持ち、自分自身を疑うことだそうです。人は自分の経験や勘に頼って判断しがちですが、しっかりと相手の意見を最後まで聴いて、「創発」する大切さをあらためて実感できました。



グループ発表では、対話の中から新しいことを学ぶ、答えが無いからこそその意見を大切に、文句ではなく提案であるという発想に転換する、人の話を聴いてビジネスに活かしていく、時代の変遷に合わせて考え方を必要がある、などの報告から学んだことを共有しました。

そして、グループディスカッションテーマは「10年後あなたの会社を活かすために、何を捨てますか?」。捨てるものとして挙げられたものは、既存の価値観(これからは試す、選ぶへ)、固定概念、しがらみ、悪しき習慣、家業(これからは企業へ)、プライド(こ



れからは社員の声に耳を傾ける)、物欲などの意見がありました。

今回の報告とグループディスカッションを通して、時代の変遷に合わせて企業を変革していくことが求められていることを認識できた会員が多かったと思います。また、答えのない「文化」の時代では、社員の意見に耳を傾け、自分自身に問いかけ、人を活かすという新しい価値基準に気づきを得ることができた例会でもありました。報告ありがとうございました。

(文責 得田 稔)

## 諫早支部 例会報告

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 日 時   | 10月17日(水) 18:30～21:00                |
| 会 場   | ロイヤルベルズ諫早                            |
| テ ー マ | 社会保険労務士ってなにやってるの<br>～あなたの会社は危険がいっぱい～ |
| 報 告 者 | 社会保険労務士事務所オフィスモリ<br>代表者 森 優伸 会員      |



以前は炭鉱マンだった森さんは、2003年に社会保険労務士の資格を取得しました。資格取得後、社会保険事務所で年金相談を受け、その後独立されました。労働基準監督署やハローワーク、年金事務所へ提出する書類の作成、提出、企業から様々な労務相談を受ける中、経営者の立場に寄り添いながら回答を心がけていますと報告が始まりました。

社会保険労務士って名前は聞くが何をしてくれるの



か?何を頼んだらいいのか?というものが皆さんの疑問でした。

報告の中で会社経営に必要な3要素「人・金・物」のうち「人」に関する対応を行っていますとのこと。中でも監督署への書類提出、助成金の申請(労働局)、労務管理上の相談(解雇・賃金・パワハラ)、就業規則(服務規則)、育休助成金など、意外と自分でやっていたことなどがあり、今回の報告で頼めることが分かり安心しました。

最後に森さんは、簡単に言うと社会保険労務士とは、社長の良き相談相手と思っていただけたらと締めくくられました。報告終了後の懇親会の中では、諫早支部の会員に社会保険労務士の森さんがいらっしやるので心強いですね、と皆さんから絶賛されていました。

(文責 山崎 三郎)

# What is 共同求人？

共同求人委員長 橋口 久

## 共同求人委員会連載コラム 第7回

### 共同求人活動を知るイベント情報！

共同求人委員会が設立されて半年が経ちました。共同求人委員会では設立初年度の今期を「共同求人流布の年」と定め、各支部の例会での周知活動を行っています。まだまだ知名度も低く、活動の内容もよくわからないこの委員会、ぜひ各支部の例会を通して共同求人活動を知ってください！

### 例会を通した共同求人流布活動

8月の諫早支部の例会を皮切りに、支部例会にて共同求人をテーマに例会報告を行っています。各支部の共同求人委員長さんを座長に、県委員長の橋口が「同友会が目指す四位一体の経営一つをなす共同求人者の意義と目的、そして、共同求人活動に会員さんがどう参画していくか」をお話します。また、「共同求人を知れば同友会がわかる」をサブテーマとし、同友会そのものがわかる目から鱗の報告内容となっています。ぜひ下記支部例会にご参加ください！

### 今後の共同求人関連イベント

- 11月22日（木）島原例会  
座長 倉原 徹 会員  
(島原支部共同求人委員長)
- 12月18日（火）佐世保支部例会  
座長 中島 雄一 会員  
(佐世保支部共同求人副委員長)
- 1月23日（水）長崎浦上・出島支部合同例会  
座長 吉澤 健 会員  
(長崎浦上支部支部長兼共同求人委員長)

中尾 由花 会員  
(長崎出島支部共同求人委員長)

上記例会報告者：県共同求人委員長  
橋口 久 会員 (佐世保支部)

### 終了した共同求人関連イベント

- ☑8月22日 諫早支部例会  
座長 時 寛 会員  
(諫早支部共育・共同求人委員長)
- ☑10月26日 経営フォーラム第1分科会  
報告者 阿萬 英一朗 会員  
(宮崎同友会共同求人委員長)



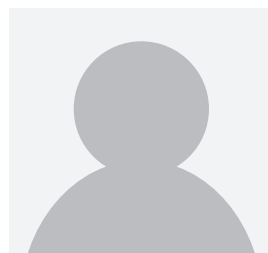
島原支部共同求人委員長  
倉原 徹 会員



佐世保支部共同求人副委員長  
中島 雄一 会員



長崎浦上支部支部長兼共同求人委員長  
吉澤 健 会員



長崎出島支部共同求人委員長  
中尾 由花 会員



県共同求人委員長  
橋口 久 会員

V・ファーレン長崎



応援マツト

ダスキン栄進 電話 095-823-7633

瀧川 隆 会員 (長崎出島支部)

# 広告募集

< 4cm x 9cm >

|           |     |               |
|-----------|-----|---------------|
| 複数月<br>割引 | 6ヶ月 | 12,000→10,000 |
|           | 4ヶ月 | 8,000→7,000   |
|           | 3ヶ月 | 6,000→5,000   |

## 会員活躍

長崎新聞 10月5日  
諫早支部 野田 文子 会員



店主 野田 浩一さん(55)  
お好み 文子さん(55)  
— 諫早市泉町 —

2005年1月に諫早市東本町で開業し、14年5月に現店舗に移転。手作り真心のおもてなしがモットーの中華料理店です。地元野菜など食材にこだわり、

### 地元野菜で健康に一役



お客さまの健康・長寿に役立ちたい。店名にはフランスでの杏の花言葉「不屈の精神」などを込めました。1番人気は、旬の野菜炒め(税込み880円)。今の時期は「ヨウサイ(空心菜)」を使い、素材を生かした塩の味付けが好評です。ぶりぶり海老春巻(同580円)は、具材の弾力性と皮のカリッとした食感の違いが楽しめる人気。中から熟々の鶏と豚のスープが染み出る小籠包(同580円)もお薦めです。営業時間はランチ午前11時半～午後2時半、月水木のみ。午後5時半～10時半。火曜定休。各種要相談。電話0957・21・8155。(柴田英樹)

## ふるさと経済

### ECONOMY

長崎新聞 10月7日  
大村支部 佐藤 輝弘 会員

## 被災地支援で慈善絵画展

### チャレンジド人財センター

県央地区で障害者の就労継続支援A型事業所などを運営するNPO法人「チャレンジド人財センター」は20、22日、諫早市金谷町の諫早観光ホテル道員屋で、被災地支援のチャリティー企画「現代国際巨匠絵画展」を開く。入場無料。

同センターは2012年から障害者の就労支援に取り組み、現在は諫早、大村両市でA型事業所3カ所と

20～22日・諫早

グループホームを運営。日ごろの地域や企業からの支援に感謝して、絵画展を企画した。全国各地で個展を開いている日本画家、原宏之さん(57)は埼玉県在住。IIの作品を中心に約120点を展示。山桜や竹林など美しい自然を繊細なタッチで描いている。ダウン症の女流書家金澤翔子さんの書や、仏教やシルクロードをテーマにした

作品で知られる平山郁夫さんの巧芸画、スペインの巨匠ピカソのリトグラフなども並ぶ。展示作品は購入できる。収益の一部は熊本地震や西日本豪雨などの被災地に寄付する。

期間中は毎日午前11時、午後2時、同4時の3回、原さんのサイン会を開催。専用の色紙を用意する。問い合わせはチャレンジド人財センター(電0957・24・0778)。

(堂下康一)



原さんの作品「山桜(ほろぶA&I提供)」

## 投稿募集のご案内

DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなどご紹介下さい。

●文字数/約500字

●画像/歓迎します

□掲載/情報広報委員会にて選考

□投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで

□メール/jimu@nagasaki.doyu.jp



## 折込サービスのご案内

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを行っています。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月20日～月末に行います。支部指定も出来ます。

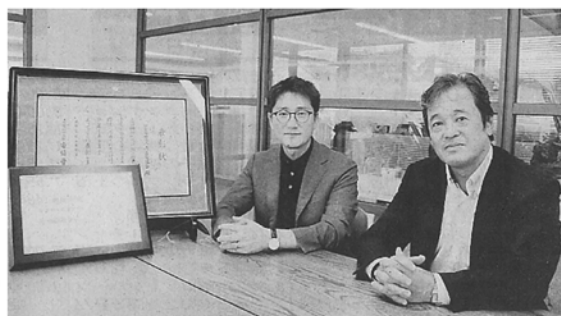
A4チラシ1枚5円です。A3チラシは2枚分となります。ご利用お待ちしております。

## 安全安心まちづくり 総理大臣表彰

諫早市の社会福祉法人南高愛隣会(田島光浩理事長と長崎市のダイヤランドまちづくり連絡協議会(中野敦之会長)が本年度の安全安心なまちづくり関係功労者内閣総理大臣表彰を受賞した。11日、首相官邸で授賞式があり、両団体を含め全国計16団体が表彰された。両団体に活動の内容や受賞の感想を聞いた。

### 「累犯障害者」を支援

南高愛隣会は、本年度創設された再犯防止活動(全国8団体)で受賞。全国に先駆けて、罪を犯した障害者・高齢者の更生支援に取り組んだことが高く評価された。



受賞の喜びを語る田島理事長(左)と諫早市市長(右)の対談写真。田島理事長は左、市長は右に座り、机の上には表彰状が置かれている。背景には窓と観葉植物が見える。

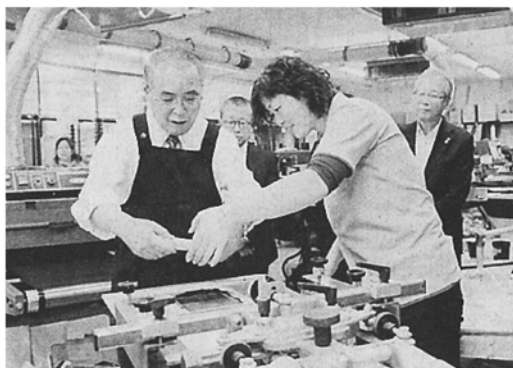
田島光浩理事長は「すべての職員がそれぞれの持ち場で力を発揮し、協力し合ったことが受賞につながった」と喜びを語る。

同会は1977年設立。障害者向けの生活介護や就労支援など県内で67事業、47事業所を展開している。2009年、刑務所を出た障害者に衣食住を提供し、社会復帰を手助けする更生保護施設「雲仙・虹」を開設。刑務所を出所した障害者・高齢者を福祉につなぐため、各都道府県に設置された地域生活定着支援センターの制度設計などにも大きく貢献した。

これまでに支援した、いわゆる「累犯障害者」は800人以上。この分野の草分けであり、現在も全国をリードする存在だが、同理事長は「取り組みは途上」と語る。「愛隣会だからやれる」と言われるのではなく、全国どこでも通用する仕組みが必要。福祉に携わる人たちが一生懸命自分たちの仕事をして、その結果、再犯防止につながればいいと思っている。(北川亮)

## 雇用や福祉 知事と意見交換

中村法道知事が地域の実情や課題に触れる「知事青空トーク」が23日、西海市と北松佐々町であった。雇用や高齢者福祉などについて意見交換した。



Tシャツに文字をプリントする工程を体験する中村知事  
〓 西海市、山崎マーク

### 西海と佐々で「青空トーク」

西海市では、スポーツ衣料などのプリントや刺しゅうを手掛ける山崎マークを訪問。山崎秀平社長(40)らと懇談した。

同社は従業員39人のうち、女性35人を占める。山崎社長は、子どもが急病時にすぐ対応できるように勤務シフトを工夫するなど、子育てや介護をしながら働きやすい職場作りをしていることを説明した。雇用についても「来年は地元の高校生を初めて新卒採用する。若い人の力がほしい」と山崎社長が述べたのに対し、知事は「若い人が外に出て行くのはもったいない」と応じた。

北松佐々町では「元気力フェ・ぷらっと」を訪問し、高齢者支援の取り組みを視察した。

(佐崎智章)

# 事務局企業訪問

大成功のうちに幕を閉じた第25回経営フォーラム。設営を担当いただいた佐世保支部長 直江弘明さんを訪問しました。

## 【智翔館の船出】



(株)智翔館は現在佐世保市内に10校舎、学習塾の会社です。智翔館の立ち上げはもともと高校の同級生だった直江さんと現在同社の取締役塾長を務める加納氏との再会から始まりました。

東京の大学を卒業後、上場会社のアパレル関連の会社に就

職した直江さん。大阪勤務となり慣れない関西弁を駆使しながら、社内でも花形と言われる百貨店担当に就きます。しかしその労働環境は過酷なもの。休日もなく、百貨店側の担当主任からの圧力もすごかったそうです。そこでしっかり3年半修業した後福岡支店に転勤。加納氏との再会はこの地で生まれます。加納氏はその後、長崎の塾経営にも携いましたがその経営が軌道にのっておらず、直江さんに声をかけ、経営を立て直した後に別会社として塾の経営を決意します。1991年3月(有)智翔館、生徒16名からのスタートです。

## 【智翔館の戦略】

若き二人の経営者は、佐世保市郊外に日野校を開校し近隣の塾の傾向はもちろん、全国で流行っている塾のチラシを集め徹底的にマーケティングを行いました。勉強合宿、バス旅行、合格祝いのパーティーなど楽しさを含めたイベントを次々と企画し、また他の塾での「入塾テスト」で落ちてしまった生徒を受け入れるなど「熱烈・感動!思い出づくり」と称し佐世保市内に展開していきました。開校からの経営の軸として「県立高校専門」メインとしてきたことも成功の一つの要因です。同時に当時は先駆的だった、高校生向けのビデオ配信での個別授業の導入です。自社では準備できない大学入試の専門的な授業を全国のノウハウをもって補完してきた結果、今では生徒数1,300名を超える地域一番の学習塾となりました。

少子化の影響で子供の数は創業当時の半分になって

いる佐世保ですが、現在智翔館では上記の学習塾の他に8年前に設立した(一社)日本教育機構という別組織を持っており、放課後デイサービスや発達障がいや不登校の子供などを受け入れるという事業も展開しています。同時に各種資格取得という隣接の業態を行うことによって顧客層を広げ、経営の安定化を図っています。

## 【智翔館の先生】

2020年、大学受験の方法が大きく変わります。今のセンター試験という方法ではなく「共通テスト」と言われる制度が導入され、特に英語では「読む・書く・話す・聞く」という4つの技能が求められるようになるそうです。これに伴い、高校受験の在り方や小学校、中学校での授業内容や勉強方法も大きく変わることが予想されます。グローバル化に対する措置の一つとは思いますが、これらの学習要綱の変化に伴い、先生のスキルの進化も問われることになります。時はAI時代。人が介する分野とAIに頼る分野を見極めながら経営していくことが大事です。智翔館ではスタッフ全員が「教育コーチング」の資格を取得し、アクティブラーニングの研修を受けています。知識を確認するという意味でのテストとは別に、先生が生徒の能力を引き出す場面をつくり、正誤の回答ではない、「答えのない答え」を導き出すような研修です。あくまでも先生は生徒の心にやる気の火をつける役割。生徒の自立を助けるために、まずは社員が自立し成長することが大事だと直江さんは考えています。

## 【智翔館のビジョン】

同友会の三つの目的の一つに「よい会社をつくろう」があります。直江さんはこの9文字に深い感慨を持っています。よい会社の定義はそれぞれ異なると思いますが、直江さんの自己評価では、現在の智翔館は50点の会社だそうです。生徒に学校の通信簿があるように、智翔館の通信簿はいただく授業料。生徒の成績が伸びて受講希望する科目が増える、放課後デイサービスなど、利用する日数が増えることで、いただく授業料が増えていきます。お客様からの評価を高めるために一つひとつの課題をクリアにし、社員力を高め、地域や家庭を巻き込んで全員が幸せになり、今の50点という自己評価が70点、80点になるよう同友会で学んでいきたいと力強く語りました。

前述したアパレル関係の会社は上場企業。給与面での待遇は決して悪くなかったそうです。しかし当時の支店長は売り上げに追われ、転勤もあるため想いを地域に根ざすこともできない。父親が溶接業、母親が美容室という地域に根ざした自営業の家庭環境で育ってきた直江さんが描く姿は上場企業の支店長ではなく、地域で仕事をし、そこで働く社員とその家族、関係す



るすべての人を幸せにする「よい会社をつくる」ことだったのです。

今の課題はビジョンを社員と共に作り、共有すること。今回の経営フォーラム、分科会では吉澤さんの「社員とビジョンの共有の仕方」、記念講演者の十河さ

んからは「経営者の精神、覚悟」を学んだ直江さん。智翔館に関わる全ての人の幸せのために、やるからには徹底的に経営を学んでいくという新たな挑戦がスタートしました。

#### <会社概要>

(株) 智翔館

本部事務局／佐世保市白南風町 5-15

TEL：0956-22-8623

URL：http://www.chishokan.co.jp/

#### <経営理念>

郷土を愛し、長崎から世界に羽ばたく、自立型人間を育成することで、地域社会に貢献する。

(文責 事務局 峰 圭太)

## 新入会員の皆さんです <10月入会・復会>

(敬称略)

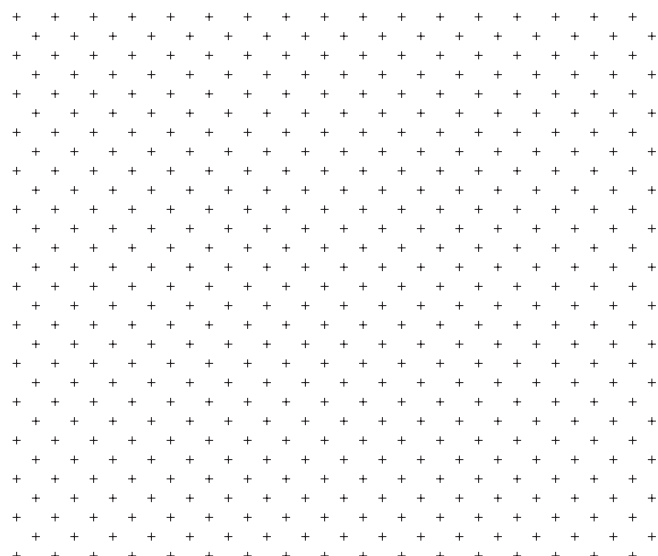
### <入 会>

|         |                                                       |                                                                                     |
|---------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 支 部 名   | 長崎浦上支部                                                |  |
| 氏 名     | かい りょう<br>甲斐 亮                                        |                                                                                     |
| 企 業 名   | (株)長崎再興                                               |                                                                                     |
| 役 職 名   | 代表取締役社長                                               |                                                                                     |
| 企 業 住 所 | 〒850-0852<br>長崎市万屋町 5-32<br>第2一ノ瀬ビル 305               |                                                                                     |
| T E L   | 080-9090-2580                                         |                                                                                     |
| 業 種     | コンサルティング                                              |                                                                                     |
| 企 業 P R | 長崎の中小企業の活性化促進を命題に掲げ、M&A や資金調達、IT等経営に関わるコンサルティングを行います。 |                                                                                     |
| スポンサー   | 大坪 孝聡                                                 |                                                                                     |

### <復 会>

|         |                            |                                                                                       |
|---------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 支 部 名   | 佐世保支部                      |  |
| 氏 名     | はしもと まさき<br>橋本 正喜          |                                                                                       |
| 企 業 名   | 社会福祉法人 長崎友愛会               |                                                                                       |
| 役 職 名   | 顧問                         |                                                                                       |
| 企 業 住 所 | 〒857-0035<br>佐世保市福田町 598-1 |                                                                                       |
| T E L   | 0956-37-3134               |                                                                                       |
| 業 種     | 福祉・介護事業                    |                                                                                       |
| スポンサー   | 村上 敦子                      |                                                                                       |

|         |                                                                                                                                          |                                                                                     |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 支 部 名   | 佐世保支部                                                                                                                                    |  |
| 氏 名     | みやはら けいご<br>宮原 啓吾                                                                                                                        |                                                                                     |
| 企 業 名   | 社会福祉法人 長崎友愛会                                                                                                                             |                                                                                     |
| 役 職 名   | 本部利用推進室長、はなの杜 施設長                                                                                                                        |                                                                                     |
| 企 業 住 所 | 〒857-0035<br>佐世保市福田町 598-1                                                                                                               |                                                                                     |
| T E L   | 0956-37-3134                                                                                                                             |                                                                                     |
| 業 種     | 福祉・介護事業                                                                                                                                  |                                                                                     |
| 企 業 P R | 当法人は「もっと優しく、もっと温かく」を理念に、高齢者が住み慣れた地域で馴染みの人間関係を保ちながら、「その人らしく」生活できるような介護サービスの提供に努めております。また地域との交流を通して「福祉でまちづくり」を実践し、地域再生と発展に貢献できる法人を目指しています。 |                                                                                     |
| スポンサー   | 原田 良太                                                                                                                                    |                                                                                     |



# 11月理事会 報告

11月5日(月) シーハットおおむら 出席26名 欠席5名

## 開会あいさつ (抜粋) - 金井代表理事

佐世保開催の経営フォーラムが大成で、嬉しかったです。実行委員会のみなさんおつかれさまでした。全研に向けてすすめています、たくさんの課題があります。そして来期の構成も考えていかなければいけません。忙しいですが、元気を持って忌憚のない意見を出し合い良い理事会となるようお願いいたします。

## 仲間づくりについて

1) 入会・退会・取下げの承認について  
- 2名の入会、4名の退会、1名の取下げを承認

2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について  
・ 原田仲間づくり委員長 総括 - 8月の仲間づくりの日について反省をしたところ各支部での取り組みがバラバラであるということがありました。そこで県の委員会としてマニュアルを作成しました。今後は全支部で同じ流れで活動ができます。11/14の仲間づくりの日に向けて、各支部へのお願いとして仲間づくり活動本部の設置とチェックリストの活用、そして仲間づくり委員だけの活動にならないように協力をお願いします。

・ 金井代表理事 - 仲間づくりは苦戦しています。全研の開催が控えているのはチャンスです。ここで増やせないとなかなか難しいと思います。11/14の仲間づくりの日は、支部長が中心となって支援をお願いします。

## 協議・承認事項

- 1) 役員研修会(9月8日(土)) 収支承認について - 中村副代表理事 ※収支を承認
- 2) 賀詞交歓会について(2019年1月15日(火)) ホテルニュー長崎 - 山田事務局長  
→ 案内(案)と式次第(案)を確認。会費と余興について承認
- 3) 来期に向けて - 山田事務局長  
2019年度に向けてのスケジュール確認 → 承認

## 報告・連絡事項

1) 10月26日(金) 経営フォーラム開催報告 - 村上実行委員長 (登録・出席状況)

|       | 浦上 | 出島 | 大村 | 諫早 | 島原 | 佐世保 | 北松浦 | 五島 | 他県 | 合計  |
|-------|----|----|----|----|----|-----|-----|----|----|-----|
| 登録目標  | 45 | 45 | 40 | 35 | 25 | 102 | 20  | 8  |    | 320 |
| 登録会員  | 34 | 25 | 27 | 23 | 18 | 106 | 17  | 8  |    | 258 |
| 登録ゲスト | 5  | 4  |    |    |    | 41  |     |    | 3  | 53  |
| 登録合計  | 39 | 29 | 27 | 23 | 18 | 147 | 17  | 8  | 3  | 311 |
| 参加会員  | 32 | 21 | 21 | 20 | 16 | 87  | 12  | 8  |    | 217 |
| 参加ゲスト | 5  | 4  |    |    |    | 41  |     |    | 2  | 52  |
| 参加合計  | 37 | 25 | 21 | 20 | 16 | 128 | 12  | 8  | 2  | 269 |

※アンケートを確認

・ 村上実行委員長 - ご協力いただきありがとうございました。同友会の懐の広さと経営フォーラムは県全体で作り上げるということを実感しました。皆さんのおかげで大成功となりました。

・ 報告者 原田委員長 - 見学分科会には記念講演者の十河さんも参加され、話を聞くことができ非常に勉強になりました。

・ 報告者 吉澤支部長 - シミュレーションが非常にありがたく、重要性を感じ、大変なになりました。報告者が一番学びを多くいただきました。

・ 報告者 時委員長 - 再度報告を全研で大村市長と一緒に、条例制定を各地でやりたいという気持ちでやります。

・ 分科会責任者 橋口委員長 - 経営フォーラムは支部が一つになるチャンスとなりました。今回、経営フォーラムが打ち上げ花火にならないようにということを掲げ、分科会のテーマを委員会とリンクさせました。同友会は例会だけではもったいないです。次の諫早フォーラムに向け、委員会活動を活発に行うことでバトンをつなげたいと思います。

・ 金井代表理事 - 出迎え、お見送りとピシッとされていました。参加した分科会も非常に素晴らしい内容でした。残念だったのは、参加目標に達していない支部があったことです。これからは目標達成できるようご協力よろしくお願いします。

2) 10月 県本部・支部・委員会等の活動状況について  
《委員会等》

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 例会    | 10月12日(金) 大村支部例会の前後に第5回例会委員会を開催。<br>第1部(例会前) ... 各支部例会状況の報告、昼間例会の出席率計上の提案、大村支部の現状報告について。その後、大村支部例会へ参加。<br>第2部(例会後) ... その日の大村支部例会についての意見交換。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 経営労働  | 活動計画<br>1) 経営者塾の開講<br>・ 10/17 労使見解勉強会 8名参加<br>2) 経営指針実践セミナー 2018の開催<br>・ 10/13 No.4開催 12名参加/20名申込<br>・ 島原支部 10/16 No.2開催 6名参加/7名申込<br>・ 北松浦支部 10/29 No.2開催 11名参加/7名申込<br>3) その他 - e.doyu 登録強化・普及月間チラシについて説明。登録の依頼。また、昨年登録をした方も毎年登録することでこの1年どう変わったか定点観測をすることができることを説明。                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 共育    | 10月経営者と幹部の共育研修第2回開催。<br>その前に共育委員会で新入社員研修の打ち合わせ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 政策    | ■ 長崎県景況調査(企業ヒアリング調査)について<br>長崎大学と協働で行った上記調査が、報告書まとめによって一旦区切りをつけた。この後に我々との合同会議にて本報告書の精査と、これを長崎県経済発展につなげるための手法(報告発表会開催など)について協議する(11/21合同会議開催予定)。<br>■ 経営フォーラム第4分科会にて、条例制定運動の必要性について報告した。(50名参加)<br>■ その他<br>・ 11/15~16 第35回中小企業憲章・条例推進本部会議と政策委員会合同会議へ参加                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 情報広報  | 10月22日(月) 19時~ 同友会事務局にて委員会を開催。<br>1. 広報誌 編集会議<br>2. ホームページについて<br>・ 全研バナーリンク貼り → 11月の早い段階で掲載予定<br>3. e.doyu 利用<br>・ 利用率は61%に推移している(前回も61%)<br>・ e.doyu モバイル版の説明 → 10/1より実装(スケジュール出欠回答、閲覧機能)<br>・ リマインダー設定について<br>e.doyu メールを指定した時間に一括で受け取る機能の説明今後事務局から発信するメールには設定変更の案内のテンプレートを挿入する。あわせて11月理事会で機能について説明し、各支部でも発信する際にメールで設定変更の周知を行うのか、各支部役員会で検討していただく。<br>4. その他・情報交換<br>・ 第5次ビジョンについて<br>① e.doyu 登録者の全会員がe.doyuを有効かつ活発に利用している。<br>② 報道機関との関係が強化されている。③ 充実した広報誌が発行されている。<br>④ 同友会活動を会外に向けても情報発信している。<br>以上の4つを情報広報委員会の第5次ビジョンとする。<br>(理事会当日の補足)<br>12/3個人情報保護法についての研修の案内。 |
| 仲間づくり | 10月29日 県仲間づくり委員会開催(島原)<br>・ 仲間づくりの日活動マニュアルの策定し、委員会へ説明 → 承認<br>・ 11月14日の仲間づくりの日に向けた取り組み状況の報告次回開催: 長崎市12月3日(月) 忘年会を兼ねて開催します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ビジョン    | <p>10月15日(月)第7回委員会を開催。</p> <p>・宇土経営労働委員長・松本共育委員長・菅原ダイバーシティ委員長・橋口共同求人委員長にご出席いただき、4委員会の第5次ビジョン(案)について協議。各委員会で1ヶ月間協議していただき、来月のビジョン委員会にて完成予定。</p> <p>・5次ビジョン到達への「8つの柱」、8番目の補足について確認。全委員会の5次ビジョン決定後、「8つの柱」と共に理事会に提案します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| ダイバーシティ | <p>・11月13日(火)第11回例会開催 サンプリエールにて「私たち障がい者雇用をはじめました!!!」</p> <p>(報告者 野中会員(大村支部)、下釜会員(長崎出島支部))</p> <p>・12月4日(火) 委員会開催 全研シミュレーション①</p> <p>・2月21・22(木・金) 全研第6分科会担当(報告者は中村こずえ副代表理事、菅原委員長)</p> <p>・3月 全研分科会の反省会、勉強会予定</p> <p>(理事会当日の補足)</p> <p>11/11佐賀同友会 ダイバーシティ委員会設立例会の案内。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 共同求人    | <p>・10月26日の第25回経営フォーラムにおいて、第1分科会では、県内経営フォーラム史上初となる、共同求人(新卒採用で会社が変わる)をテーマとした分科会を開催した。報告者は宮崎同友会共同求人委員長の阿萬英一朗会員。座長は宮崎同友会共同求人委員の杉村会員、室長は佐世保支部共同求人委員会副委員長の中島会員をお願いした。</p> <p>・今回、第1分科会の運営は、県の共同求人委員会と佐世保支部の共同求人委員会が行った。特に、県の共同求人委員会のメンバーには幾度となく会議にご参集いただき、阿萬会員の報告シミュレーション、阿萬会員を囲んだ懇親会、グループディスカッションテーマの検討、そしてグループ長研修と、分科会作りの全てに携わっていただいた。</p> <p>・その結果、分科会は成功裏に終わったが、さらに副産物として、県の共同求人委員が、共同求人者の意義や目的、そしてそれに対する現在の長崎同友会の課題を認識、共有することができた。今後各支部の共同求人運動を牽引していく立場として、大変有意義なイベントとなった。また、今回の分科会運営を通して、委員会の絆も大いに深まった。</p> <p>今後の予定</p> <p>・11月22日：島原支部例会「共同求人について」(報告者：橋口、座長：倉原共同求人委員長)</p> <p>・12月：佐世保支部例会「共同求人について」(報告者：橋口、座長：中島共同求人副委員長)</p> <p>・1月：浦上・出島支部合同例会：「共同求人について」(報告者：橋口、座長：吉澤支部長・中尾共同求人委員長を予定)</p> <p>・3月22日：福岡同友会主催「2020新卒採用合同企業説明会」(当該説明会を、九州の各県共同求人委員会が連携して開催しないかと福岡同友会から声かけあり。長崎同友会会員にブース出展を依頼するか、また、共同求人委員会運営のUターン、Iターンブースを出すかを今後検討する)</p> <p>(当日の補足)福岡同友会合同企業説明会案内について説明。今後は合同説明会に長崎同友会としてブースの出展を検討。共同求人委員会で協議し、来月の理事会に上程。</p> |

|        |                                                                                                                                                                                           |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 青年経営者会 | <p>10/11役員会を事務局でネットを繋ぎ開催。フォーラム参加や沖縄青全交に向け話し合いました。いよいよ11月！青全交の前日28日19：30～に沖縄の地で「長崎青年経営者会創立35周年記念懇親総会」を全国の青年部や各県の同友会理事の皆様と共に開催させていただきます。また、次期青経会長の選出が行われる12月の臨時総会を12/18(木)19時から開催いたします。</p> |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

- 3)例会について(更なる充実をめざして)－本多例会委員長  
・各支部へのヒアリング
- 4)第49回中小企業問題全国研究集会について(2019年2月21・22日)－松尾実行委員長  
・長崎同友会で2分科会を担当(「ダイバーシティ」と「政策」)  
報告者 ダイバーシティ 中村副代表理事・菅原ダイバーシティ委員長  
政策 園田大村市長・時政策委員長  
・11月5日 理事会前に第12回実行委員会開催
- 5)中同協 主要行事の参加状況と報告
- ※10/18(中国ブロック行事)仲間づくりの輪を広げる連携交流会「報告」の報告－原田委員長佐世保支部 前仲間づくり委員長の野田さんと参加しました。2人で80分報告をして、主に佐世保支部の取り組みと長崎県の取り組みを紹介しました。
- ※11/1・2 九州・沖縄ブロック 代表役員と事務局長の研修交流会・代表者会議 参加報告－金井代表理事、中村副代表理事、山田事務局長
- 金井代表理事－長崎同友会の取り組みは自信を持っていいと思います。しかし仲間づくりが停滞しています。懇親会では山田局長が司会を務め、中村副代表と長崎をPRしてきました。
- 中村副代表理事－以前からの知り合いの徳島同友会の山城さんが報告され、役員・会員と事務局が協力しないと同友会活動はうまくいかないということ、また福岡の中村高明さんから問題提起があり、しっかり学んできました。初めての参加でしたが、皆さん熱い方ばかりで勉強になりました。
- 山田事務局長－徳島は労使見解を基盤に取り組んだことで、会勢は右肩上がりになりました。
- 6)その他
- 峰事務局次長より－長崎純心大学キャリアフェスタについて・中同協 共同求人担当事務局研修参加報告

※次回開催確認 12月5日(水) つくば倶楽部

会員動向
 .....

会 員 数 (11月1日現在)

|    | 浦上  | 出島  | 大村  | 諫早  | 島原  | 佐世保 | 北松浦 | 五島 | 合計     |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|--------|
| 目標 | 150 | 130 | 125 | 100 | 100 | 200 | 55  | 45 | (1000) |
| 期首 | 113 | 105 | 87  | 79  | 66  | 160 | 43  | 31 | 684    |
| 現在 | 111 | 103 | 97  | 87  | 66  | 177 | 43  | 32 | 716    |

退 会 者 (敬称略)

| 会 員 名   | 会 社 名           | 支部名   | 入会年月     |
|---------|-----------------|-------|----------|
| 田 上 月 恵 | ジブラルタ生命(株)      | 長崎浦上  | 2017年 7月 |
| 神 崎 光 博 | (有)白洋社          | 島 原   | 2017年 7月 |
| 野 口 亮   | (株)五島産業汽船(9月末付) | 佐 世 保 | 2017年 9月 |

●企業住所等変更

|                                                                                                      |                                                                                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>溝越 正 会員</b> (長崎浦上支部)<br>新会社名：TM事務ソリューション<br>新役職：代表者<br>新TEL番号：0957-46-3900<br>新FAX番号：0957-46-3901 | <b>中川 恭平 会員</b> (長崎出島支部)<br>新会社名：Kyo Freestyle Workout<br>新役職：代表者<br>新住所：〒851-0116 長崎市東町1952-2<br>新TEL番号：090-2967-6954<br>新FAX番号：095-815-8114 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

**岩崎 誠一 会員** (長崎出島支部)  
 新会社名：(株)岩崎商事グループ

# 12月例会案内

他支部の例会情報は、ホームページや e.doyu から閲覧・参加申込可能です。

## ●長崎浦上支部・長崎出島支部

日 時 12月13日(木) 18:30～21:00  
会 場 ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート  
テ — マ 人を活かす教育(共育)とは！  
西校長 大いに語る  
報 告 者 南山高等学校 校長  
西 経一 氏

浦上・出島支部の交流を深めるために、12月は合同忘年例会を開催します。今回は、南山高等学校学長 西 経一氏をお迎えして、熱い想いを講演していただきます。昨今人を大切にしている企業が、好不況にふれず好業績を維持・継続しています。校長先生の講話を拝聴し、人を大切にする本質を学びましょう。経営陣本来の心の在り方が、明るい未来を創ります。来年に向けての糧になれば幸いです。

## ●大村支部

日 時 12月19日(水) 18:30～21:15  
会 場 長崎インターナショナルホテル  
テ — マ 事業承継・親子三代で石工をつなぐ！  
報 告 者 (株)藤本石工 代表取締役  
藤本 昇 会員

現在では「日本を代表する石工職人」として知られる藤本さんですが、父である先代社長の時代は事業の主体は建設業の下請けが主でした。藤本さんが事業を承継してから、下請け依存を脱却すべく、世界中の様々な石を使った石工業を確立すべく奔走します。先代から引き継いだ大切なもの・思い、変えてきたもの、そしてこれからの後継者に引き継いでほしいものなど「藤本節」を交えながら今年最後の締めくくりとなる12月例会です。笑いあり、感動ありの報告となること間違いなし。多くの会員さまの参加をお待ちしております。

## ●諫早支部

日 時 12月19日(水) 18:30～21:00  
会 場 四季の蔵 食楽亭  
テ — マ 忘年例会：諫早支部の今年を振り返って  
～各委員会活動など良かったこと・悪かったこと～ 卓話『同友会と私』  
報 告 者 (有)東友建設 営業  
寺尾 昌晃 会員

- ・各委員会ごとに一年を振り返りかえる。
- ・諫早支部の活動を通して、今年同友会内で活躍の目立っていた寺尾さんに同友会への思いを語っていただく。

## ●島原支部

日 時 12月20日(木) 19:00～21:15  
会 場 HOTEL シーサイド島原  
テ — マ 未定(経営体験報告)  
報 告 者 特定非営利活動法人 輪が家 理事長  
馬場 絵美 会員

短大卒業後、15年程介護職に勤務したが職場の理不尽な出来事をきっかけに独立を決意する。2013年4月にNPO法人を立ち上げ、その年の8月1日に自宅を使用して、小規模デイサービスを開始する。始めの1か月は全く利用者がいない状態で、暑い中5歳の息子とチラシ配りをしていた。単独のデイサービスのため2年以上赤字が続いたが、グループホームの居抜き物件を借りたことが転機となる。夫は毎日夜勤の日々となるが、利用者増加につながり黒字へ。それに伴い、自宅でのデイサービスは手狭となり、2018年5月1日より新しい地で新設移転オープンする。オープンの準備中に長女を出産。現在、1歳になる長女を連れてデイサービスに出動し、お年寄りといふれあいながらすくすくと成長している。そんな女性経営者である私の経営体験報告です。

## ●佐世保支部

日 時 12月18日(火) 18:30～22:40  
会 場 セントラルホテル佐世保  
テ — マ 共同求人概論  
～人財不足の解決は、まず内的要因の解決から～  
～共同求人を知れば、同友会がわかる～  
報 告 者 プライアント(株) 代表取締役社長  
橋口 久 会員

今年度から長崎同友会にも「共同求人委員会」が設立され、同友会が目指す「四位一体の経営」ができるスタートラインに立ちました。しかし、共同求人委員会は、単に同友会会員が共同で求人活動をする「浅い活動」ではありません。共同求人は非常に奥が深く、中同協でも、「同友会活動の集大成」と位置付けられています。12月例会では、県の共同求人委員長である佐世保支部の橋口さんに共同求人委員会の目的とその活動内容、そして共同求人活動が佐世保支部の会員にどう影響するのかを熱く語っていただきます。また2つ目のサブテーマである、「共同求人を知れば、同友会がわかる」とのこと。同友会活動をまだ体系的に掴めていない新入会員さんにとっては、「同友会を知る会」にもなる時間となるでしょう！

## ●北松浦支部

日 時 12月20日(木) 18:30～20:30  
会 場 未定  
内 容 未定

## ●五島支部

日 時 12月13日(木) 19:00～21:00  
会 場 カンパーナホテル  
内 容 忘年例会

恒例となりました「忘年例会」。今年は、会の途中で参加者全員による、今年の反省及び来年の目標の発表を行います。経営者の皆様がどのような悩み、夢、目標をお持ちなのか、大いに語り合ひましょう。また、くじ引きによる景品抽選会も実施します。ご参加のほどよろしくお願い致します。

## ●青年経営者会

日 時 12月18日(火) 19:00～21:00  
会 場 長崎料理 草花洛  
内 容 臨時総会

# 長崎全研

2019年は長崎にて中小企業問題全国研究集会が開催されます!!  
2019年2月21・22日開催まで

あと **97** 日!!

※11月16日現在